

報告書抄録

ふりがな	こくりょういせき							
書名	国領遺跡							
副書名	県道新海上稲葉線道路改築事業に伴う発掘調査報告書							
編著者名	神保忠宏 畑中英二 水谷明子							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課／財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	大津市京町四丁目1番1号／大津市瀬田南大萱町1732-2							
発行年月日	平成18年（2006年）3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
こくりょういせき 国領遺跡	ひこねし 彦根市 たづけちよう 田附町	25202	180	35° 12' 30"	135° 69' 18"	20030421 } 20031028 20040121 } 20040213	3370㎡	県道新海上 稲葉線道路 改築工事事 業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
国領遺跡	集落	平安時代～ 室町時代以 降	掘立柱建物3棟 水路・溝・土坑・井 戸	須恵器 土師器 黒色土器 灰釉陶器 陶器 こけら経				
要約	11世紀から12世紀を主体とする掘立柱建物・溝・土坑・井戸などを確認した。11世紀から12世紀ころに土師器皿や黒色土器等の食事を大量に廃棄した土坑や、幹線と分岐する水路、愛知郡条里に沿った方位に建てられた掘立柱建物などがある。また、15世紀以降に廃棄されたと考えられるこけら経が出土した							